

まちはな 2015

「まちはな 2015」とは

柏の葉キャンパス駅周辺に住む人や通勤、通学などでまちを利用する人が、まちの緑や市民活動に興味を持つきっかけをつくろう、という取り組みです。今回は柏市全域で行われる「カシニワ・フェスタ 2015 (※)」に合わせて、駅周辺に植える花を「黄色」に統一しました。

まちの皆さんがひとつひとつ育ててくださったマリーゴールドをはじめ、「かしはな」の花壇や駅前ロータリーにある植木鉢など、様々な立場の方が関わる「みどり」で柏の葉のまち全体を彩ります。

※「カシニワ」とは柏市内で市民団体等の方々が手入れを行いながら主体的に利用しているオープンスペース（樹林地や空き地等）や一般公開可能な個人のお庭である「カシニワ=かしわの庭・地域の庭」を、期間限定で一斉公開して、様々なイベントや案内を各所で実施する催しです。



まちはな

2015

「かしはな」とは

柏の葉キャンパス駅周辺に草花を植えて、市民がまちを美しく彩るプロジェクトです。2009年9月から活動を行っており、現在は東口ロータリーの北側にあるフラワータワーと花壇のお手入れをしています。

毎週2回の花壇のお手入れのほか、イベントにも力を入れており、ガーデニング講座の実施や「カシニワ・フェスタ」への参加を行っています。

毎週水曜日と土曜日の午前9時半から活動していますので、是非お気軽にご参加ください！

「かしはな」は「柏の葉レジャリンク・ネットワーク（カルネット）」の一員として活動しています。カルネットは、東口の有楽ツバキの保存をはじめ、市民にとって住みよいまちづくりに貢献することを目的とする社団法人です。



かし  はな



今までの取り組み

— 3/28 マルシェコロール —



カシニワ制度
マスコットキャラクター
ニワやん

今回の企画に先駆けて、3/28（土）に行われたマルシェコロールで、マリーゴールドと特製のニワやん植木鉢をお配りし、側面に絵を描くワークショップを行いました。ニワやん植木鉢は千葉大学の学生が製作したものです。

まちの皆さんが育ててくださったマリーゴールドを、思い思いの絵を描いた植木鉢と共に展示します。皆さんの作品を是非ご覧ください。

今回の企画運営は

千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市科学専攻 鈴木研究室
千葉大学環境健康フィールド科学センター 野田研究室
が担当しています。



□主催

まちはな 2015 実行委員会

柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会、柏の葉レジャリンク・ネットワーク

千葉大学環境健康フィールド科学センター、UDCK